



2015年2月11日(水・祝) 11時 / 15時

会場：全生庵 (台東区谷中 5-4-7)

料金：(前売) 小学生以下(4才以上) 1000円 大人 2000円  
親子(2名1組) 2500円 ※当日券は各プラス500円

お申込み・お問合せ：谷中・百鬼夜行絵巻実行委員会(鈴木)

TEL 090-9155-0211

E-MAIL yokaiemaki@gmail.com

※チケットは全生庵でも取り扱っております。

主催：谷中・百鬼夜行絵巻実行委員会 <http://puppet-emaki.jimdo.com/>

協力：人形劇団ひとみ座 / (公財) 現代人形劇センター



## 妖怪たちのお祭りさわぎ

人形劇団ひとみ座 / デフ・パペットシアター・ひとみの遣い手による  
お寺で創作人形劇



### テーマ・モノの妖怪

かつて日本では、長い年月を経て古くなった道具には魂が宿り、妖怪になると信じられていました。そしてそれらの妖怪を付喪神（つくもがみ）と呼びました。

付喪神は昔からいろいろな物語に描かれてきました。日本の古い絵巻物で、妖怪たちが夜な夜な跳梁跋扈（ちょうりょうばっこ）する様を描いた「百鬼夜行絵巻（ひゃっきやぎょうえまき）」にも、たくさんの付喪神が登場します。※ちょうりょうばっこ…（悪いものが）好き勝手にはびこること。

### 会場・全生庵（ぜんしょうあん）

今回人形劇の舞台となるのは、台東区谷中の全生庵です。「牡丹灯籠（ぼたんどうろう）」などの怪談話で有名な落語家、三遊亭円朝のお墓があり、夏には円朝の幽霊画コレクションを公開しています。さらにこの界隈は、古い建物も多く、いかにも妖怪たちが棲みやすい環境です。ひょっとすると、人形の妖怪たちにまぎれて、ホンモノの妖怪に出会ってしまうかもしれません。

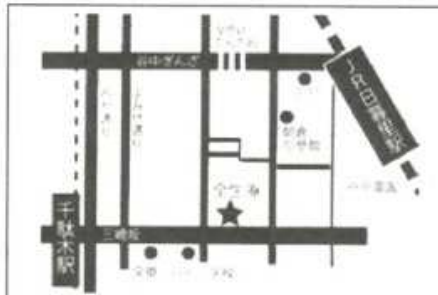
### アクセス

台東区谷中 5-4-7

※JR・京成電鉄 日暮里駅 徒歩 10 分

※地下鉄千代田線 千駄木駅 徒歩 5 分

(1 番出口 / 団子坂出口)



### 人形劇団ひとみ座

太平洋戦争が終わってまもない 1948 年、鎌倉アカデミアに集まった若者が中心になって演劇活動を始め、やがて人形劇の専門劇団、「人形劇団ひとみ座」を発足、幅広い活動を展開。映像・テレビ時代の到来と共に「ひょっこりひょうたん島」「ネコジャラ市の 11 人」「伊賀の影丸」「笛吹童子」「紅孔雀」といった作品を世に送り出した。現在でも国内外で活躍。

### デフ・パペットシアター・ひとみ

1980 年に発足。名前の DEAF(聞こえない)が示すように、結成当初から、ろう者と聴者が協同して公演活動を行っている。音声言語に頼らないその表現方法は国内外で高い評価を得ている。

#### <創作人形劇「谷中・百鬼夜行絵巻」>

題材：「付喪神絵巻」

脚本・演出：白井赫（ひとみ座）

音楽：やなせけいこ（デフ・パペットシアター・ひとみ）

人形美術：吉澤亜由美

人形製作：ひとみ座アトリエ

出演：

（ひとみ座より）白井赫、高橋奈巳、前島千尋

（デフ・パペットシアター・ひとみより）牧野英玄、やなせけいこ



イラスト：かとうたけこ



<http://puppet-emaki.jimdo.com/>



<https://www.facebook.com/hyakiyakoemaki>



@puppet\_emaki